

雨水利用に 補助金を交付します！



雨水タンク（1基当り）

* 100リットル以上500リットル未満

2万5,000円又は補助対象経費の2分の1に相当する額のいずれか少ない額

* 500リットル以上

5万円又は補助対象経費の2分の1に相当する額のいずれか少ない額

雨水浸透ます（1基当り）

* 2万5,000円又は補助対象経費の2分の1に相当する額のいずれか少ない額

注：合計金額は一敷地について10万円を上限とします。

補助金を申請していただくには？（ご希望の方には申請書一式をお送りします。）

1．申請書を提出します。

添付書類：位置図(住宅地図等)、構造図、見積書の写し(自分で購入・設置の場合は領収書の写し)

2．申請書類等を審査し、市から交付決定通知書が届きましたら設置工事をしてください。

3．設置工事が完了しましたら、実績報告書、請求書、協定書(2部)を提出してください。

添付書類：設置箇所がわかる図面(住宅のどこに?)、工事前と工事後の写真、領収書の写し

4．報告書に基づき審査をし、市から確定通知書をお送りします。

5．確定後、請求書に基づき、補助金をお支払いします。

申請先・お問い合わせ
飯田市役所地球温暖化対策課・下水道課
0265-22-4511 内線5247・5287

雨水貯留浸透ます

水環境の復活と浸水災害防止

人間生活に欠かすことのできない水は、多くを雨水に頼っています。宅地に降った雨は集められて管渠（かんきょ）側溝を通して、川に捨てられています。その結果、地下水量が減り、大切な湧水（ゆうすい）が減ってきています。これは、洪水・上水道の濁水（かつすい）や地球温暖化などを引き起こす原因となります。

屋根に降った雨水を地下に浸透させたり、貯留槽にためて、雑用水に利用することで湧水を増やし、川や池の水をきれいにし、水害の防止にも大きな効果があります。

雨水貯留により、雨水の河川への急激（きゅうげき）な流出をおさえると共に、水資源の有効な再利用が図られます。

雨水の地下浸透にはさまざまなメリットがあります。

河川への急激（きゅうげき）な流出をおさえ、浸水災害を未然に防ぐことができます。

（雨水流出抑制）

地下水が増え、さらに水質が改善され川や池がきれいになります。

（地下水の涵養、水環境の保全）

清水や湧水が復活、増加し水辺環境が向上します。

（水環境の保全）

飯田市水道環境部

雨水貯留タンク



雨水浸透ます

